

R18

Oberon Vortigern × Fujimaru Ritsuka
Unofficial fanbook



*Pretend like
we don't notice
that now*





あっ……



オベ

ロン

昨日ぶり……
だね……



えっと…

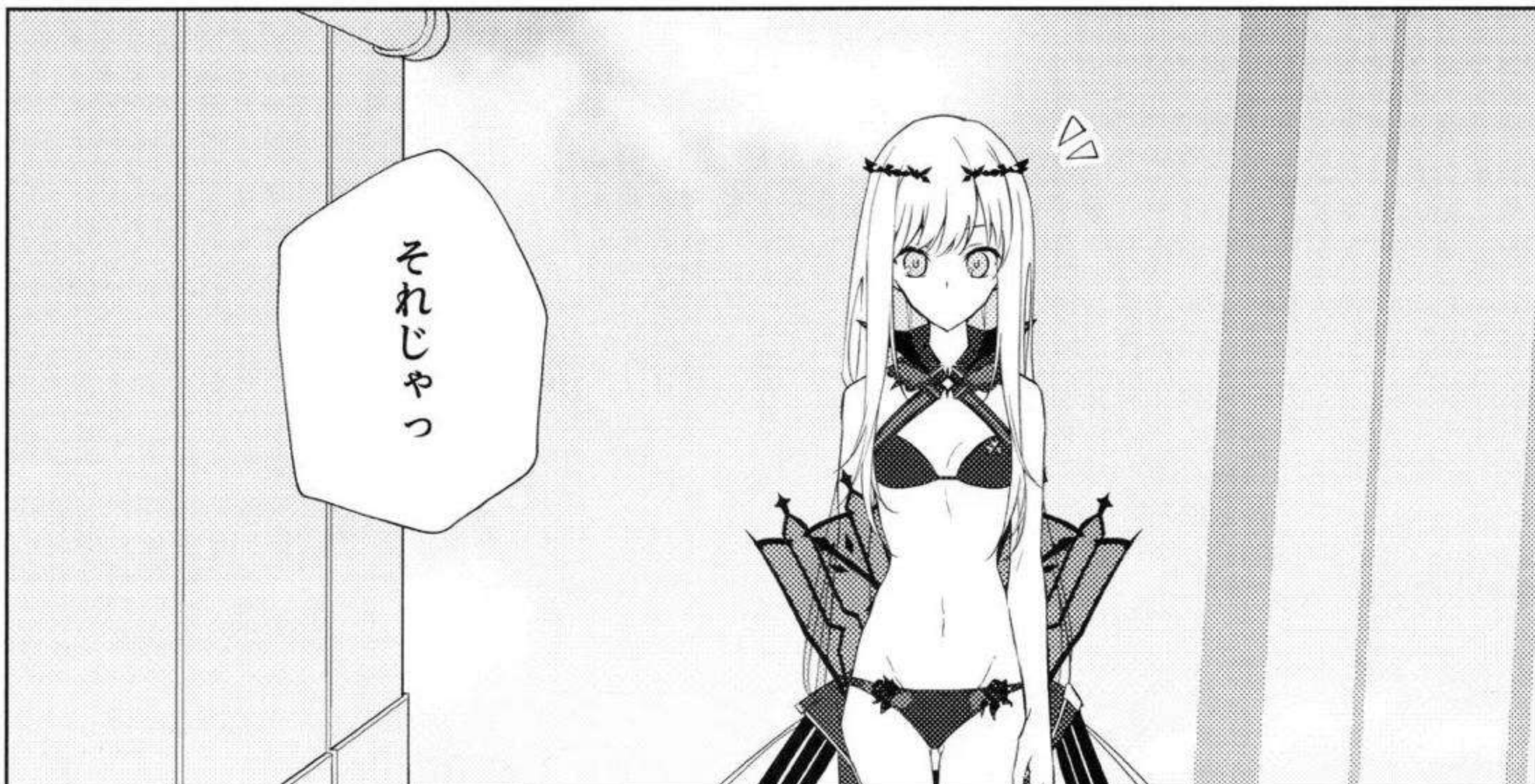
明日は
素材集めに
行きたいんだけど…

オベロンも
一緒に…

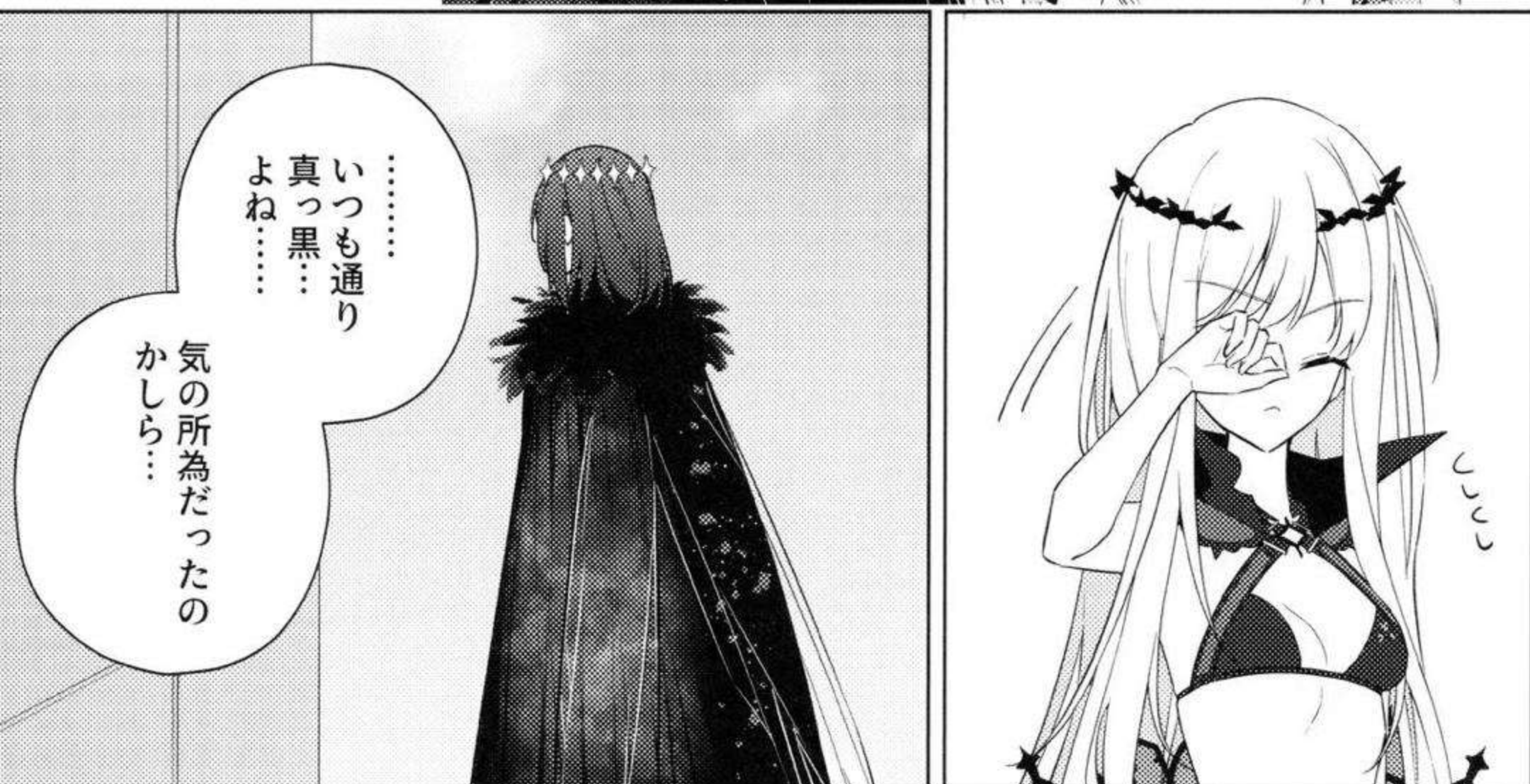
了解。

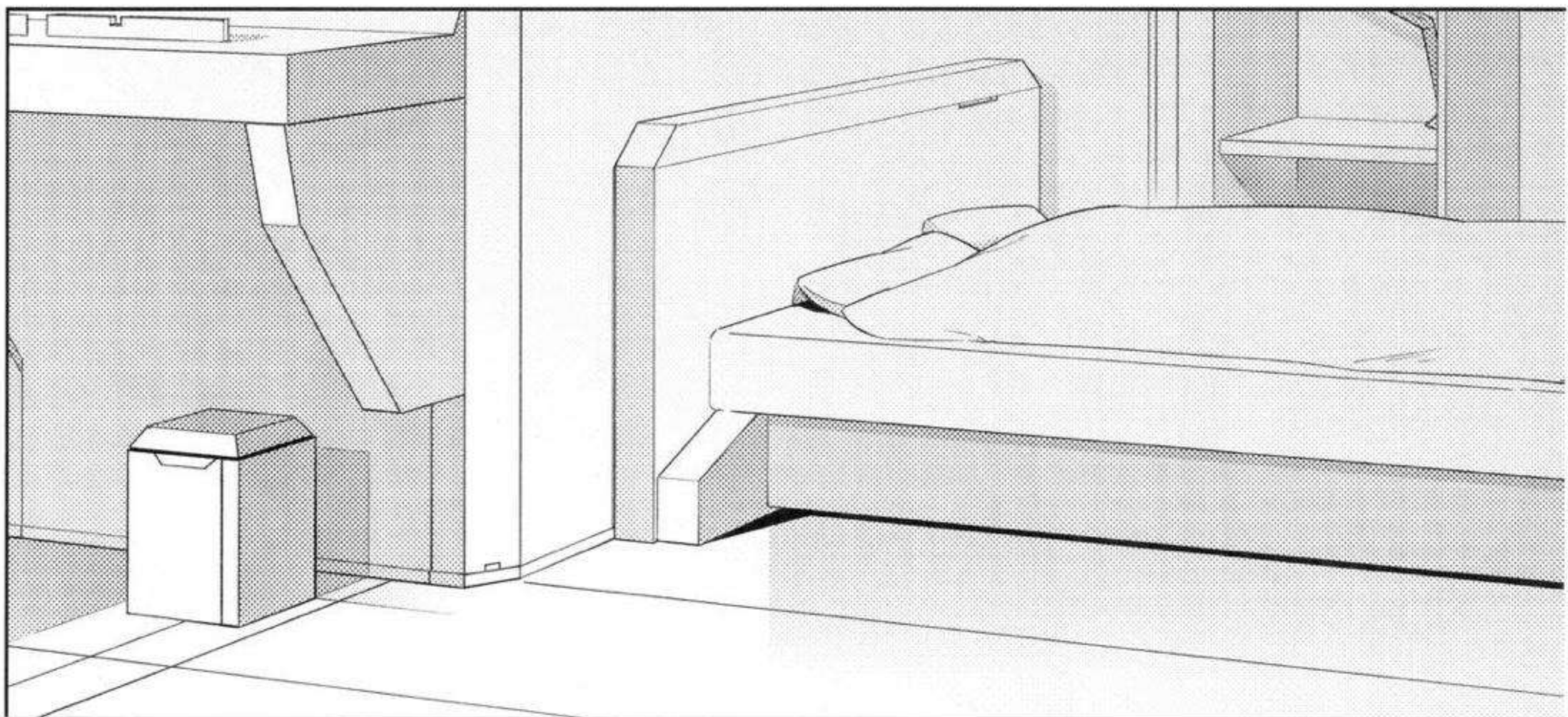


あ…
ありがと……



それじゃっ







昨日のことは
忘れるって

割り切るって
決めたじゃん！

こういうことを
する可能性を
微塵も考えて
いなかったあたり

藤丸立香
世界を救おうとする女は
まだまだ
子どもなんだなと
思った

——でも。

それが自分にできる
最良の選択ならば

それを選ぶのが
きみってヤツだと
いうことも
嫌という程分かっていた

本当にするのかい？





セックス
魔力供給。

…もう少し
オブラートに
包もうよ

どう言おうが
やることは
変わらないだろ

…わたしだって

こんな形で
したくは
なかったけど



でも
オベロンなら

お互い
割り切れるかな
って思ったから。

ごめん



あっそ。

そう言うって、
どうでもいいヤツ
人類最後のマスターが

物凄く
気に食わなくて

だからって
こんな簡単に
身体を差し出す
ような真似さあ…

君
貞操観念とか
ないわけ？

それとも前から
こういう行為に
興味あった？
年頃だもんな

なっ…!?!
そんなわけ
ないじゃん！

どうかな

ってマジで
教科書レベルの
ことしか
知らないんだ

オベロン
教科書とか
知ってるんだ…

じゃあ
教えてあげるよ

何故苛立ったのか
その理由には
気づかないフリを
して



君が
何をしようと
してるのかを。

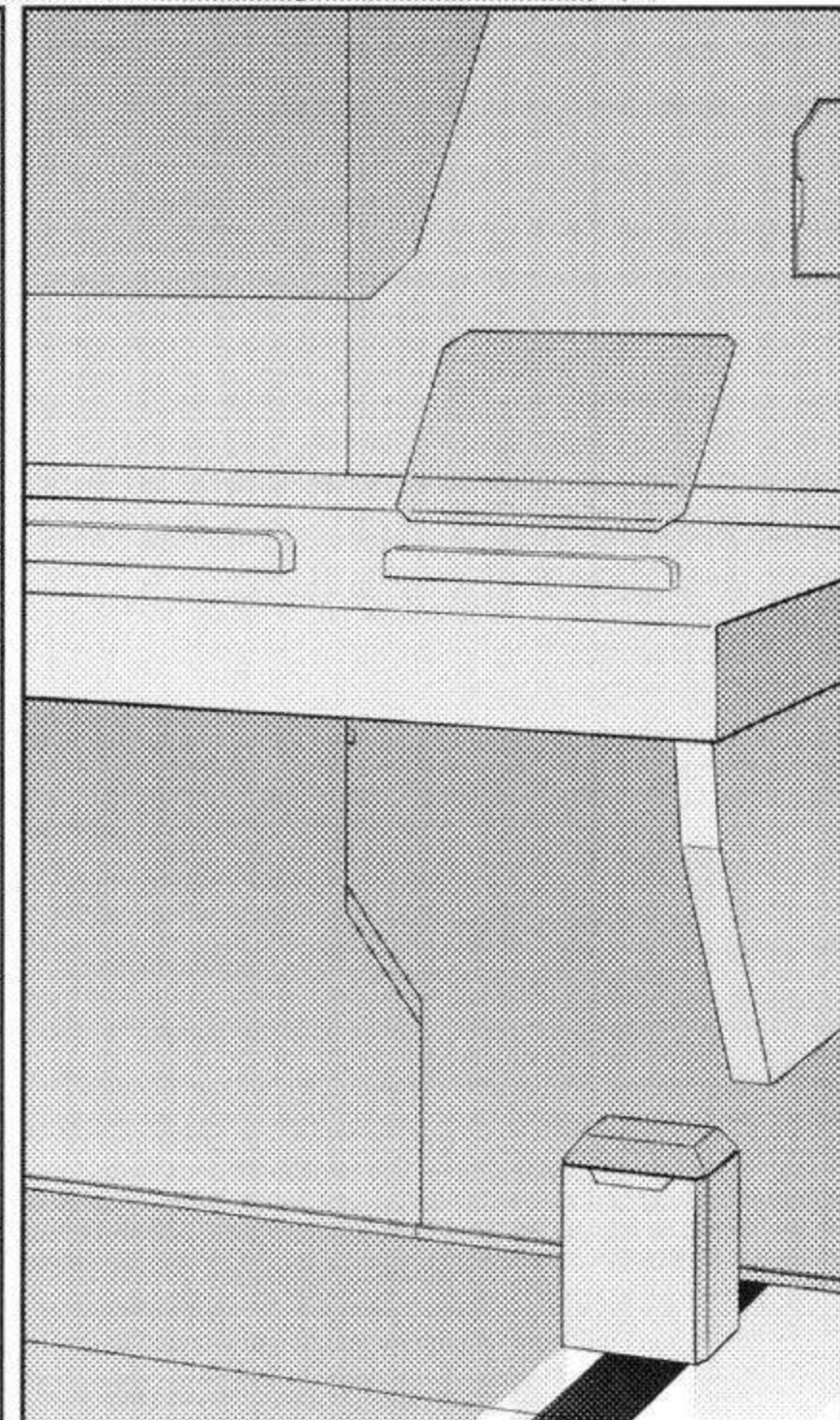
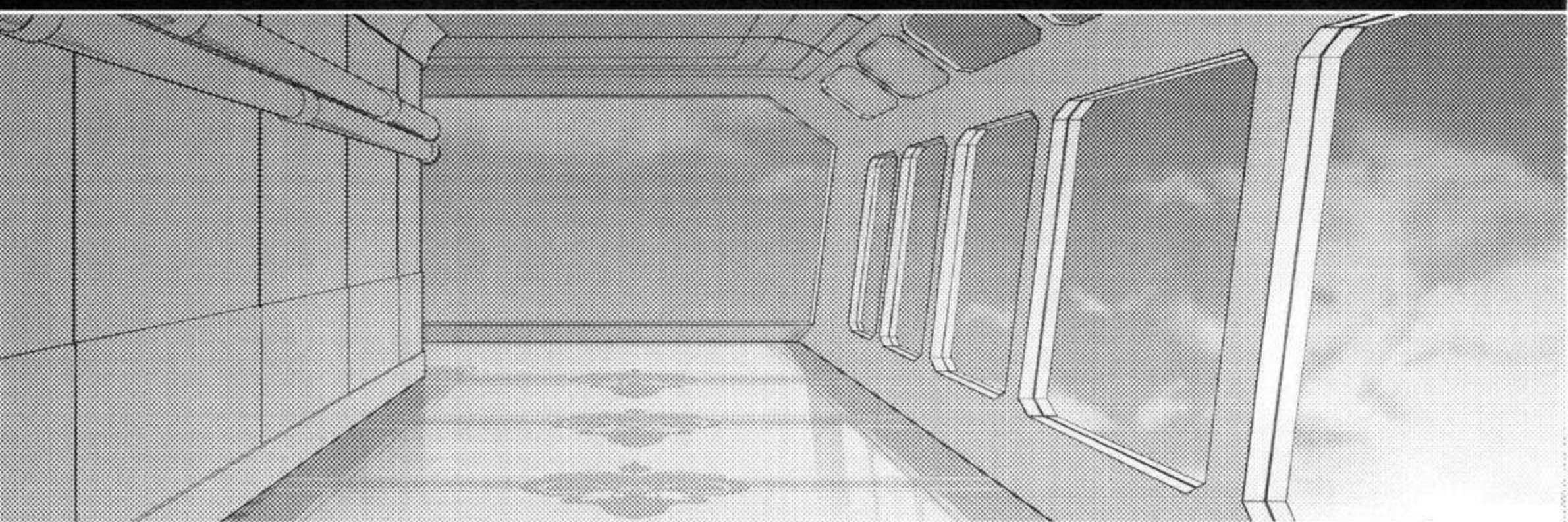
思いつき
抱いた。



——
割り切れる？



無理に
決まってるだろ









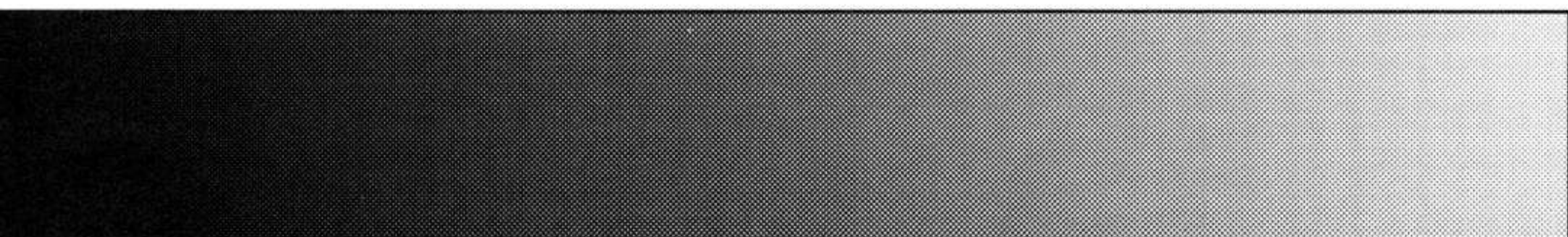
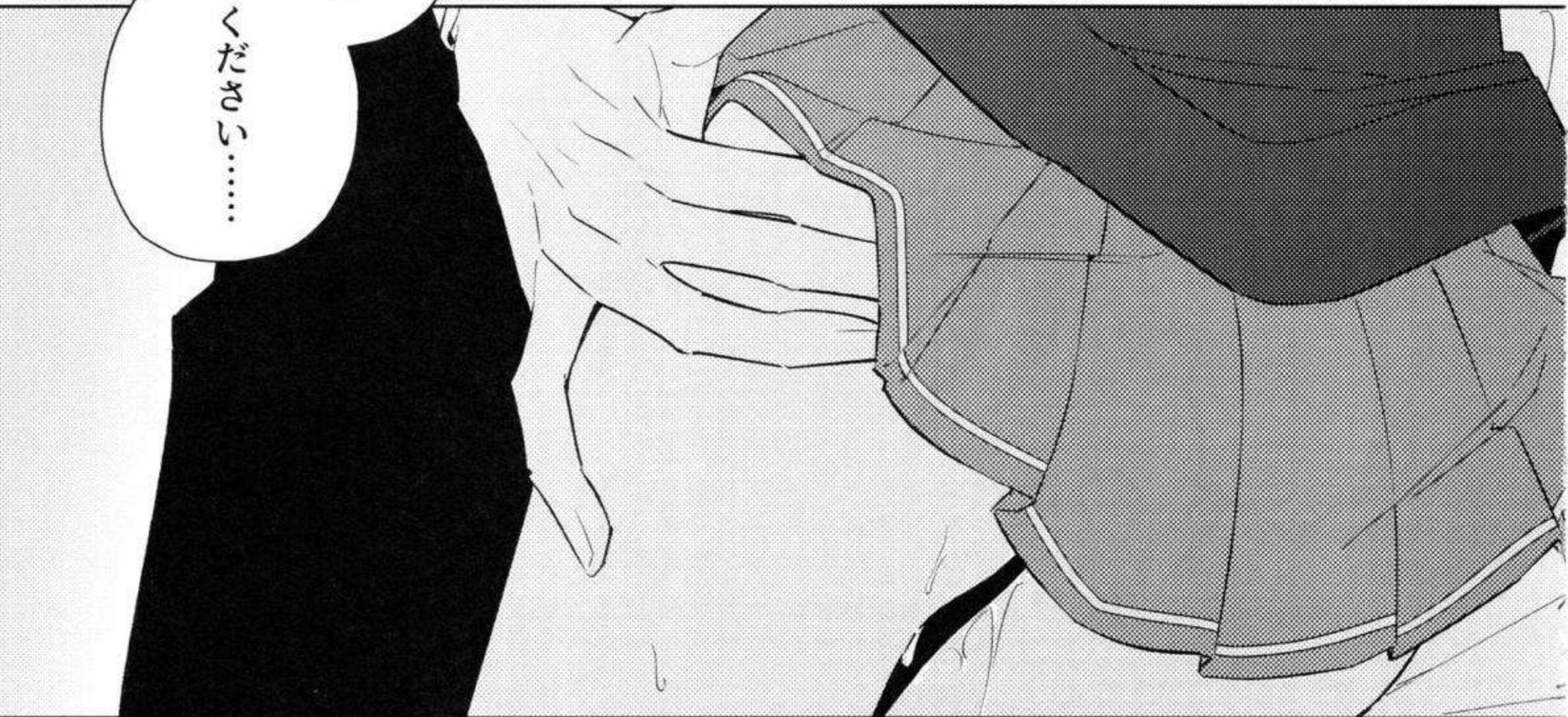


にしても
一人でなんて
寂しいじゃないか

!!!

俺も
混ぜてくれよ







素直

に

……す

—
う





もういいよ

結局わたし達は

あの日の
行為
魔力供給を
必要だったからこと
割り切ることも
できず

かといって今の
行為
理由も
認めることが
できないままで

こんなのは
良くないと思う
けれど
拒むことも
できなかった。

—
あ
あ
あ
~~~~~  
!!





きみが  
そうするって  
言うなら  
いいよ。  
付き合う



.....



さて  
目標数まで  
もう少しだ

行こうか

マスター。



ただの女の子に  
なっちゃって



それを  
自覚してしまったら



今まで通りに  
戦えなく  
なってしまうのが  
怖かったから。

それを  
自覚してしまったら

今すぐにでも  
きみを連れていこうと  
してしまうから。

*Pretend like we don't notice that now.*

『今はそれに気づかないふりをしよう』

2024/6/30

Manic / 彼方

mail : beyond1013163@gmail.com

X(旧Twitter) : @pttyr\_

PixivID : 85073569

印刷 : 株式会社BRO'S



Pretend like  
we don't notice  
that now